



2025 Digital x Future

宮崎県デジタル人財育成コンソーシアム

Advanced Course

LEVEL 2

企業寄添い型リスクループログラム

企業寄添い型DX体験講座（無料）

「DXで成功する会社、DXで疲弊する会社 ～投資回収できる企業の共通点～」

対象者

- ✓ 宮崎県内に本社又は事業所の商業登記がある企業
- ✓ リスクリング・DXにより企業の課題解決をしたい意向がある企業
- ✓ デジタル人財育成リスクループログラムの内容を理解の上、学習意欲をもってプログラム終了まで完走できる企業

こんな課題をお持ちではありませんか？

これからDXリーダー養成が必要
自社と規模・課題感がマッチする事例・学習機会を探している
具体的なケーススタディなどで学んだ成果をそのまま活かしたい
受講後も講師の方への相談機会などが得られる環境がよい
WEB受講だけではなく対面受講で質疑の時間も欲しい

募集要項

開催日時 2026年1月21日（水）

18:00～19:30

開催場所 宮崎大学ひなたキャンパス

受講料 無料

講座の特徴

講座タイトル

「DXで成功する会社、DXで疲弊する会社～投資回収できる企業の共通点～」（時間：90分）

こんな疑問を解消するための講座です

- ✓ DXと言われて何から始めていいか分からない
- ✓ 高額なIT投資で失敗したくない
- ✓ 現場がDXに疲れている・反発している
- ✓ 補助金DXが本当に意味があるのか疑問
- ✓ ITベンダーの提案を鵜呑みにしていいのか不安
- この講座で得られること**
- ✓ DXの正体が分かる
- ✓ 投資すべきDX／やってはいけないDXが判断できる
- ✓ 自社に合うDXの正しい始め方が見える

講座の目的

近年、「DXを進めなければ取り残される」という言説が広がる一方で、企業経営者の間には強い戸惑いと不安が生まれている。

何がDXなのか分からぬまま、補助金や外部ベンダーの提案に押されてシステム導入を行い、結果として現場が疲弊し、投資効果が見えないまま終わる事例も少なくない。

こうした状況に悩みながらも、誰にも本音を相談できずにいる経営者及び現場担当者が非常に多いと感じている。

DXは本来、IT導入そのものではなく、経営判断や業務の在り方を見直すための手段である。

しかし現実には、その本質が十分に共有されていない。本研究会では、DXを「やるべきもの」として押し付ける場ではなく、経営者及び現場担当者が自社にとって本当に必要なDXとは何かを冷静に考え、失敗を回避する判断軸を持つことを目的として開催するものである。

司会/担当講師



宮崎大学
学び・学生支援機構
特任教授
デジタル人材育成学会 役員
日高 光宣



みらい株式会社
シニアディレクター
岡山県産業振興財団デジタル化
推進コーディネーター
野元 伸一郎

主な取組み

- 製造業：開発プロセス革新/コンカレント・エンジニアリング
- 製造業：ビジネス・マーケティング、技術ロードマップ
- 製造業：設計・製造品質向上
- 製造業：モノ+コト改革と人材育成
- 製造業：グローバル・オペレーション
- 地方創生・地方創生関連の各種事業化・計画策定支援
- インバウンド戦略と観光地開発
- 人材育成及びカリキュラム開発
- 海外も含む人材・企業マッチング
- SDGsを活用したビジネス創出とカーボンニュートラル戦略プロジェクト・マネジメントオフィス(PMO)受託

QRコードを読み取って
お申込みください



お問い合わせ

宮崎大学 学び・学生支援機構 数理・データサイエンス部門

☎ 0985-58-7132

✉ miya-mds@of.miyanaki-u.ac.jp